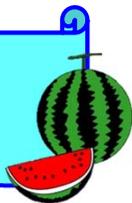


# 行徳まちづくりNEWS

vol.1 H29.8 発行元:行徳まちづくり協議会



## 浅子神輿店主屋・工場跡地・常夜灯公園を整備します！

行徳の旧道エリアには沢山の歴史的な文化資産や寺社があります。

市川市では、この資源を生かし観光や賑わいづくりの拠点として、旧浅子神輿店主屋と工場跡地への飲食休憩スペースの新設など一体的な整備をすることになりました。

### 浅子神輿店は資料館へ

行徳の歴史や文化を紹介したり、まちの情報発信の拠点となるよう整備します。

- ・古い行徳の写真展示
- ・お祭りなどのDVDの放映
- ・講座や教室ができるスペース
- ・昔の生活道具や農具、塩づくり、遊具等の展示、神輿作りを学べる場など



オープンは  
平成30年5月頃を予定！

### 工場跡地は飲食休憩スペースへ

飲食・休憩所や地域住民のコミュニティエリアとしての機能を持った和風建屋を新設します。

- ・行徳名物の食事・地元銘菓・コーヒーなど飲食の提供
- ・行徳土産や地場産品等の物産販売
- ・にぎわいイベントの開催

### 常夜灯公園に東屋を増設

- ・休憩機能の充実
- ・植栽の充実



うどんなどの軽食、簡単な飲み物の提供、観光物産の機能を持たせます。

【飲食休憩スペース】

## 「行徳まちづくり協議会」が発足しました！

### ★発足のきっかけは？

浅子神輿などの整備をきっかけとして、周辺地域のまち並み景観づくりなどを行政だけでなく住民の皆さんが主体となって検討するため、地域住民が構成員となる協議会を立ち上げました。

### ★協議会のメンバーは？

旧道エリアの自治会長（行徳五ヶ町、間ヶ島）、行徳郷土文化懇話会、行徳てらまち会、市川案内人の会、市川市観光協会、(株)明光企画（行徳新聞発行元）などの代表者で構成されています。

※市川市が事務局



### ★協議会でなにをするの？

協議会では今年度、主に下記の内容を検討していきます。

- ・行徳の歴史や文化資源を生かしたまち並み景観づくり
- ・新たに整備される浅子神輿店一体の管理運営方法及び企画の検討

### ★第1回協議会を開催しました！（5月30日）

毎月1回のペースで開催しています。

新役員として

会長：市川市観光協会 中台洋氏

副会長：行徳てらまち会 鹿島吉夫氏

### 【主な内容】

- ・地元でどう盛り上げていくか
- ・新たに整備される施設の活用方法
- ・課題の整理やスケジュール



【協議会の様子】